

# 第1回和光ブランド認定推進委員会 会議録（要旨）

日時 平成24年5月30日（水）

14:00～15:45

場所 和光市役所4階 401会議室

出席 委員

第1号委員 郭 洋春 委員（立教大学 教務部長・経済学部教授）

第2号委員 富岡 健治 委員（和光市商工会 理事・商業部会長）

第3号委員 池田 作治 委員（あさか野農業協同組合 和光支店長）

第4号委員 吉澤 茂 委員（㈱スカイ・テクノ 代表取締役）

第5号委員 小野寺 洋子 委員（㈱光英科学研究所 専務取締役）

二宮 真由美 委員（favorite 代表者）

第6号委員 梅沢 直 委員（市民公募）

事務局

市民環境部次長兼産業支援課長 阿部 英之

産業支援課課長補佐 遠藤 秀和

産業支援課産業育成支援担当統括主査 上原 弘之

産業支援課産業育成支援担当主事 岡田 明子

傍聴 0人

司会進行 市民環境部次長兼産業支援課長

- 1 開会
- 2 委嘱書の交付（市長欠席のため副市長から交付）
- 3 市長あいさつ（市長欠席のため副市長あいさつ）
- 4 委員長、副委員長の指名（市長による指名）  
委員長 郭 洋春 委員  
副委員長 吉澤 茂 委員
- 5 委員長、副委員長あいさつ
- 6 委員及び事務局紹介
- 7 議事
  - (1) 和光ブランドの認定について
  - (2) その他
- 8 閉会

## 【議事内容】

### (1) 和光ブランドの認定について

#### ① 地域ブランドの概要と各地の取り組み状況について（事務局）

…地域ブランド認定事業・事業調査にて説明 資料 3、4

- ・（副委員長）朝霞ブランドの選定に携わったが、「らしさ」を評価するのが難しかった。

#### ② 和光ブランドの概要について（事務局）

…なぜ和光市でブランドが必要か。 資料 10

…和光ブランド認定制度（案）にて説明 資料 5

- ・（梅沢委員）市内にも魅力はある。“熊野神社の富士塚”や“不動院”はやり方ひとつでパワースポットとしてブランドになるのでは。地域資源として活用できると思う。
- ・（富岡委員）田中屋の“和光サブレ”など、和光市をイメージした商品はある。商工会でも以前ブランド化の取り組みを行った。市内農産物も活用できる。
- ・（二宮委員）和光のお土産がない。あっても本当に選びたいものがなく、他地域の物になってしまう。自慢できるお土産、和光でしか買えないものが欲しい。
- ・（小野寺委員）「和光市といえばなんだろう」…出てこない。和光市といえばコレ！というものがあれば。土地の良さ（交通の便）、本田技研のイメージ。
- ・（委員長）大事なのは、消費者の目線であるということ。和光に住んでいるからわからないことがある。「和光」という音の響きはオシャレで綺麗な地名であると感じる。ブランドは自然発生型だけではない。地域全体で何かを作り上げていくのもいい。

#### ③ 今年度のスケジュールについて（事務局）

…和光ブランド認定制度（案）にて説明 資料 5

- ・（副委員長）9月に募集開始となっているが、11月の市民まつりでの披露を考えると2か月間での選定は厳しいのではないか。
- ・（委員長）11月の市民まつり、3月のイベントでのPRは市内外の人にお披露目できるチャンス。ターニングポイントとなるので、外せない。そのためには、募集期間を7月くらいに早め、それ以前を宣伝期間とするのはどうか。

- ・(事務局) 具体的な認定基準を定めないと、募集期間を早めるのは厳しい。  
7月頃から和光ブランドを開始する内容の広報は可能だが、事業実施要綱を定めながら募集期間のスケジュールを組立てていく。
- ・(委員長) 和光ブランドを開始する内容の広報を早めに行ってもらい、募集をかけたときに、すぐ申請者が対応できる体制を作ってもらいたい。

④ 和光ブランド認定事業実施要綱(案)、認定基準(案)について(事務局)

…事業実施要綱(案)、認定基準(案)にて説明 資料6、7、8

- ・(委員長) 実施要綱第7条について、認定審査会が認定の適否を決定するのに、市長が認定の適否を決定するという書き方はおかしいのでは。市長は承認となるのでは。

…ポイントとなる点についてアンケートを実施する。 資料9

6月15日(金)までに内容を確認し、ご意見をメールで頂く。

意見について6月末の第2回会議で協議を行い、実施要綱、認定基準を決定していく。

(2) その他

次回の委員会の日程について

6月22日(金) 16:00～(第1委員会室)

詳細について、後日委員各位へ通知を送付する。